

# 革新的 CO<sub>2</sub> 分離回収・有効利用技術シンポジウム

～地球温暖化防止に貢献する CO<sub>2</sub> 分離回収・利用技術の最新動向～

日時： 2024 年 2 月 7 日（水） 13 時～17 時 30 分

会場： 東京大学 伊藤国際学術センター B2F 伊藤謝恩ホール

開催形式： ハイブリッド形式（会場講演およびオンライン配信）

定員： 会場（300 名）、WEB 聴講（1,000 名）

参加料： 無料

主催： （公財）地球環境産業技術研究機構（RITE）

共催： 経済産業省、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、  
次世代型膜モジュール技術研究組合※  
（※地球環境産業技術研究機構と住友化学株式会社の 2 組合員で構成）

後援： 日本 CCS 調査(株)、Global CCS Institute、(公社)新化学技術推進協会、  
(公社)2025 年日本国際博覧会協会、  
(一財)エネルギー総合工学研究所  
(一社)水素供給利用技術協会、(一財)石油エネルギー技術センター、  
(一社)日本ガス協会、燃料電池実用化推進協議会

協賛： (一社)日本膜学会、(公社)化学工学会、  
(公社)高分子学会、  
(公社)日本化学会、(一財)ファインセラミックスセンター

## ◇開催趣旨◇

2023 年 3 月に「CCS 長期ロードマップ」、6 月に「カーボリサイクルロードマップ」が制定され、7 月には先進的 CCS 支援事業がスタートしました。このように、2023 年はカーボンマネジメントの取り組みが着実に前進した年となりました。また、2050 年の将来を見据えた Direct Air Capture (DAC) において、海外では社会実装の計画が現れ、国内においても近年、開発が加速しております。

こうした状況の下、今年度は別開催していた「未来を拓く無機膜 環境・エネルギー技術シンポジウム」を統合し、CCS だけでなく CCU、カーボンリサイクルまで含めたシンポジウムへと拡大いたします。今回は、CCUS・DAC の状況を広く社会の皆様にご覧いただき、カーボンマネジメント政策、先進的 CCS、DAC の各領域の有識者をお呼びし、各最前線の状況を講演いただきます。

また、RITE では、NEDO 委託事業において様々な国内メーカーと協力しながら、革新的 CO<sub>2</sub> 分離回収・有効利用技術の開発を進めており、最前線で研究開発を指揮する研究者から直近の開発状況を報告いたします。

今回 4 年ぶりに会場にポスターセッションを併設します。是非、会場へお越しいただき、積極的な情報収集、活発な意見交換をしていただければ幸いです。本シンポジウムが、社会の皆様への脱炭素への知識・意識の一層の深化、カーボンニュートラル技術開発のさらなる進化の一助となることを祈念いたします。

## ◇プログラム◇

プログラムは予告なく変更になる場合がございますが、ご了承ください。

- 13:00 開会
- 13:00 - 13:05 主催者挨拶 (公財)地球環境産業技術研究機構 理事長 山地 憲治
- 13:05 - 13:10 共催者挨拶 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構  
環境部 部長 福永 茂和
- 13:10 - 13:50 基調講演 「GXに向けたカーボンマネジメントの取り組み」(仮題)  
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部  
燃料環境適合利用推進課長(カーボンマネジメント課長) 羽田 由美子
- 13:50 - 14:30 招待講演① 「Global Thermostat の戦略方針と米国の CCUS 状況について」  
Global Thermostat CEO Paul Nahi  
「Global Thermostat Japan の日本における活動内容」  
Global Thermostat Japan Managing Director 菊池 英俊
- 14:30 - 15:10 招待講演② 「先進的 CCS 事業と省エネ型 CO<sub>2</sub>分離回収技術 (ESCAP)」  
日鉄エンジニアリング(株) 環境・エネルギーセクター  
シニアマネジャー 萩生 大介
- 15:10 - 15:15 ポスター・展示の案内
- 15:15 - 16:00 ポスター・展示@多目的ホール
- ① CCUS 関連: 吸収液・分離膜・固体吸収材、DAC、  
メタノール合成、標準評価共通基盤、産業化戦略協議会
  - ② 無機膜、水素製造、水素利用関連
  - ③ Global CCS Institute
  - ④ 産業化戦略協議会会員  
日揮ホールディングス(株)・日本ガイシ(株)、日立造船(株)
- 16:00 - 17:25 活動報告① 「CO<sub>2</sub>分離回収・有効利用技術開発の動向と RITE の取り組みについて」  
(公財)地球環境産業技術研究機構  
化学研究グループ グループリーダー 余語 克則
- 活動報告② 「固体吸収材を用いた CO<sub>2</sub>分離回収技術の開発状況」  
同 主任研究員 木下 朋大
- 活動報告③ 「膜分離技術を用いた CO<sub>2</sub>分離回収・有効利用技術の開発状況」  
同 主任研究員、次世代型膜モジュール技術研究組合 瀬下 雅博
- 17:25 - 17:30 閉会挨拶 (公財)地球環境産業技術研究機構 専務理事 本庄 孝志

## ◇申込方法◇

RITE のホームページよりお申込み下さい。

[https://www.rite.or.jp/news/events/2023/12/co2\\_202427.html](https://www.rite.or.jp/news/events/2023/12/co2_202427.html)

シンポジウム当日までお申し込み可能ですが、人数に制限がございますので、  
早めのお申し込みをお願い致します。

(連絡先)

公益財団法人地球環境産業技術研究機構

化学研究グループ 龍治、菰野

TEL : 0774-75-2305 MAIL : bunrisympo@rite.or.jp

